

質問書に対する回答  
首都圏中央連絡自動車道 多古南工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	特記仕様書第36頁 (5)施工 及び(4)材料	『(5)施工 6)地盤改良工の施工完了後における品質管理内容』に示される表中の『頻度』欄に、改良工Cの記載がありません。改良工Cについては品質管理の対象外と考えてよろしいでしょうか。また、その場合、『(4)材料 4)地盤改良工の室内配合試験』についても、改良工Cは対象外と考えてよろしいでしょうか、合わせてご教示願います。	特記仕様書について、誤りがありました。 上記については交付図書を訂正いたします。
2	図面『平面図』9/9土運搬経路図	『自工区外盛土場 番号1 多古北工事 盛土場』への運搬は、路線①②③④を通り国道296号を南下する運搬経路を使用する、という考えでよろしいでしょうか。異なる場合は『自工区外盛土場 番号1 多古北工事 盛土場』へ運搬経路をご教示ください。	『自工区外盛土場 番号1 多古北工事 盛土場』への運搬経路については、閲覧資料 数量計算書 3-2本線道路 3-3-23に示すとおり、本線内工事用道路の使用を想定しています。 なお、特記仕様書、設計図 平面図について、誤りがありました。 上記については交付図書を訂正いたします。
3	割掛対象表参考内訳書4枚目	『【雑工事費】河川・水路の締切・迂回費』の数量内訳(参考)欄に記載されている『既存柵渠撤去 L=14.7m』の構造図をご教示願います。また、本単価項目における柵渠撤去材の運搬・処分費の有無及び、処分費が計上されている場合はその処分単価も合せてご教示願います。	『既存柵渠撤去 L=14.7m』の構造については、設計図 仮設工 11/21 第1号水路函渠工切回し水路平面図及び、12/21 大型土のう工 断面図水路底面位置に基づきお考え下さい。 なお、柵渠撤去材の運搬・処分費については含まれませんので、別途協議事項とお考え下さい。
4	金抜設計書43番 用排水管 P(H)・1・φ 0.80(Sd-B)	用排水管P(H)・1・φ 0.80(Sd-B)の掘削深さをご教示願います。	用排水構造物標準設計図集202に示すとおりです。
5	金抜設計書46番 用排水管 P(Po-B)・φ 0.40(Sd-B)	用排水管 P(Po-B)・φ 0.40(Sd-B)の掘削深さ、及び地下排水工併用の有無をご教示願います。	用排水構造物標準設計図集208-1、208-2に示すとおりです。
6	金抜設計書47番 用排水管 P(Po-B)・φ 0.50(Sd-B)	用排水管 P(Po-B)・φ 0.50(Sd-B)の掘削深さ、及び地下排水工併用の有無をご教示願います。	用排水構造物標準設計図集208-1、208-2に示すとおりです。

質問書に対する回答  
首都圏中央連絡自動車道 多古南工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
7	金抜設計書48番 用排水管 P(Po-B)・ $\phi$ 0.60(Sd-B)	用排水管 P(Po-B)・ $\phi$ 0.60(Sd-B)の掘削深さ、及び地下排水工併用の有無をご教示願います。	用排水構造物標準設計図集208-1、208-2に示すとおりです。
8	金抜設計書80番 基礎杭 場所打ちコンクリート杭(機械 掘削、 $\phi$ 1,200)	N値区分別掘削長をご教示願います。	閲覧資料 数量計算書 3-7跨高速道路橋下部工 3-8-16、3-8-29をご確認下さい。